



平成31年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成30年11月14日

上場会社名 株式会社 ベリテ

上場取引所 東

コード番号 9904 URL <http://www.verite.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO

(氏名) ジャベリ・アルパン・キルティクマール

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員CFO兼管理本部長

(氏名) 米畑 博文

TEL 045-415-8821

四半期報告書提出予定日 平成30年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第2四半期の業績(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第2四半期	3,903	△2.4	280	42.1	271	25.0	249	175.5
30年3月期第2四半期	4,000	0.4	197	133.7	217	260.6	90	874.9

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第2四半期	9.18	—
30年3月期第2四半期	3.33	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭
31年3月期第2四半期	8,261	202.17	5,499	202.17	66.6	202.17
30年3月期	8,595	208.96	5,684	208.96	66.1	208.96

(参考)自己資本 31年3月期第2四半期 5,499百万円 30年3月期 5,684百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	円 銭	
30年3月期	18.50	0.00	0.00	0.00	18.50	18.50
31年3月期	16.00	0.00				
31年3月期(予想)			16.00	0.00	32.00	32.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,225	△2.6	575	2.7	552	△5.9	498	△15.5	18.32

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期2Q	27,230,825 株	30年3月期	27,230,825 株
② 期末自己株式数	31年3月期2Q	26,092 株	30年3月期	25,972 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期2Q	27,204,773 株	30年3月期2Q	27,206,154 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業務見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付書類P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第2四半期累計期間	4
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	5
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(追加情報)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における我が国経済は、企業収益や雇用環境の改善などを背景に緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、米国の強硬な通商政策に端を発する貿易摩擦の激化のリスクの高まりや、豪雨、台風、地震などの自然災害が発生するなど景気の先行きは、不透明な状況が継続するものと考えられます。

このような経営環境下において、当社といたしましては、コーポレート・ビジョンである「Diversity with Brilliance」を引き続き忠実に推進し、ジュエリーチェーンのパイオニアとしての豊富な実績を基に、お客様にご満足いただける質の高い接客技術の向上、顧客ニーズにあった魅力的な商品開発力の強化、粗利率の改善などへの積極的な取組みにより、いかなる環境の変化にも対応できる強固な事業基盤の構築に努めております。

以上の結果、当第2四半期累計期間の売上高は3,903百万円(前年同期比2.4%減)、営業利益は280百万円(前年同期比42.1%増)、経常利益は271百万円(前年同期比25.0%増)、四半期純利益は249百万円(前年同期比175.5%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期会計期間末における総資産は、8,261百万円となり、前事業年度末と比べ334百万円減少いたしました。これは主に、現金預金及び商品在庫等の減少によるものであります。

(負債)

当第2四半期会計期間末における負債合計は、2,761百万円となり、前事業年度末と比べ149百万円減少いたしました。これは主に、未払金等の減少によるものであります。

(純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産合計は、5,499百万円となり、前事業年度末と比べ184百万円減少いたしました。これは主に、配当金の支払いによるものであります。

この結果、自己資本比率は66.6%(前事業年度末は66.1%)となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)の残高は、前事業年度末と比べ233百万円減少いたしました。当第2四半期累計期間におけるキャッシュ・フローの状況とその要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における営業活動による資金の増加は216百万円(前年同四半期は資金の増加479百万円)となりました。これは主に、たな卸資産等の減少によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における投資活動による資金の減少は15百万円(前年同四半期は資金の減少57百万円)となりました。これは主に、固定資産の取得等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における財務活動による資金の減少は434百万円(前年同四半期は資金の減少467百万円)となりました。これは主に、配当金の支払いによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成30年5月14日の「平成30年3月期 決算短信」において公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位:百万円)

	前事業年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成30年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,808	2,574
受取手形及び売掛金	895	861
商品	3,107	2,995
貯蔵品	24	110
その他	450	420
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	7,286	6,963
固定資産		
有形固定資産	376	383
無形固定資産	10	12
投資その他の資産		
敷金及び保証金	605	585
破産更生債権等	835	835
その他	316	315
貸倒引当金	△835	△835
投資その他の資産合計	921	901
固定資産合計	1,309	1,298
資産合計	8,595	8,261
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,131	1,170
短期借入金	1,100	1,100
未払法人税等	17	20
返品調整引当金	5	3
ポイント引当金	34	34
その他	572	386
流動負債合計	2,861	2,715
固定負債		
その他	49	45
固定負債合計	49	45
負債合計	2,910	2,761
純資産の部		
株主資本		
資本金	100	100
資本剰余金	4,703	4,703
利益剰余金	874	689
自己株式	△4	△4
株主資本合計	5,674	5,488
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	10	11
評価・換算差額等合計	10	11
純資産合計	5,684	5,499
負債純資産合計	8,595	8,261

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
売上高	4,000	3,903
売上原価	1,722	1,636
売上総利益	2,277	2,267
販売費及び一般管理費	2,080	1,986
営業利益	197	280
営業外収益		
受取配当金	0	0
貸倒引当金戻入額	34	—
その他	0	3
営業外収益合計	36	3
営業外費用		
支払利息	4	4
支払手数料	10	5
その他	1	2
営業外費用合計	16	12
経常利益	217	271
特別損失		
固定資産除却損	0	1
解約精算金	85	—
特別損失合計	86	1
税引前四半期純利益	131	270
法人税、住民税及び事業税	39	20
法人税等調整額	0	—
法人税等合計	40	20
四半期純利益	90	249

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	131	270
減価償却費	31	34
解約精算金	85	—
固定資産除却損	0	1
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△35	△0
返品調整引当金の増減額(△は減少)	△0	△1
ポイント引当金の増減額(△は減少)	△2	△0
為替差損益(△は益)	△0	0
支払手数料	10	5
支払利息	4	4
売上債権の増減額(△は増加)	93	33
たな卸資産の増減額(△は増加)	29	25
仕入債務の増減額(△は減少)	139	39
その他	65	△178
小計	553	233
支払手数料の支払額	△8	△12
利息の支払額	△4	△4
法人税等の支払額	△59	△17
法人税等の還付額	—	20
その他	△1	△1
営業活動によるキャッシュ・フロー	479	216
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△11	△11
定期預金の払戻による収入	11	11
有形固定資産の取得による支出	△65	△28
無形固定資産の取得による支出	—	△3
敷金及び保証金の差入による支出	△13	△5
敷金及び保証金の回収による収入	21	22
その他	△0	△1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△57	△15
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△465	△431
その他	△2	△2
財務活動によるキャッシュ・フロー	△467	△434
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	△0
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△46	△233
現金及び現金同等物の期首残高	2,383	2,797
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,336	2,563

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

当社は宝飾事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。